

# やまのこ通信

令和3年度 第4号 3月発行

山形やまのこ保育園

〒 390-1301 長野県東筑摩郡山形村 7128-1

TEL:0263-98-5522 FAX:0263-87-8790

<http://www12.plala.or.jp/yamagatayamanoko/>

寒い冬もやまのこの子どもたちはとても元気に過ごしました。  
園庭では、氷のお料理を作ったり、築山からソリ滑りをしたり。  
お部屋の中では、コマまわしやあやとり…etc。  
冬ならではの遊びを楽しみました。3月に入り、ポカポカ暖かな  
春の陽ざしの下、やまのこには今日も元気で楽しそうな  
子どもたちの声が響いています。たくさん遊び、友だちと生活を  
共にする中で、みなそれぞれたくましく成長していきます。  
年長さんは、もうすぐ卒園。おめでとう！！



## 令和3年度やまのこ通信第4号 もくじ

- 三九郎 …2
- 節分 …3
- やまのこの生活をのぞいてみよう～室内遊び …4
- // …5
- // …6
- やまのこの給食・おやつを紹介 …7
- レシピ集・今後の予定 …8



カラーでご覧になりたい方はやまのこ HP へ  
<http://www12.plala.or.jp/yamagatayamanoko/>





# 雪の中の三九郎

「三九郎（どんど焼き）の目的は集落の人々の1年間の災いを払い、  
豊作や商売繁盛、家内安全、無病息災、子孫繁栄を願うこと。」

1月13日、毎年恒例のやまのこ行事「三九郎」を行いました。  
各家庭から集まったお正月のしめ飾りや達磨などの縁起物を使い、年長さんが  
三九郎をたててくれました。雪の舞う中、園庭で盛大に燃やしました。煙  
はもくもくと空にむかって上ってゆきました。  
お正月の神様を無事に天にお送りできたことでしょう😊



三九郎では木の枝に繭玉をつけて焼きます。  
今年も子どもたちが自分の分を作って  
食べました。その繭玉を食べた子どもたちが  
健康に成長できますように☆



寒い中でも子どもたちは燃え上がる炎を楽しそうに眺めていました。  
たくましいやまのこの子どもたち。今年も病気に負けず元気に過ごせそうです！



## 節分

やまのこでは、年長さんがひいらぎいわしを作って各クラスの窓に貼り、園に悪いことが入ってこないようにしています。

節分の由来のお話を聞いた後に、豆まき用の升を作ります。

大きい子は小さい子に作り方を教えてあげます。

その升到豆を入れ、鬼役になった年長さん（自作の張り子のお面をつけて登場）に投げ、それと同時に自分の心の中にいる鬼も追い払います。

その後、年の数だけ豆を食べます。

1歳児は茹でた豆、2～5歳児は炒った豆を食べます。

お昼にはいわしを一人一尾食べます。



年長さんの張り子のお面は、まず粘土で形を作り、その上に新聞紙→障子紙→新聞紙…と何度も張り子にしてお面の土台を作ります。

絵の具で色付けをして仕上げました。

<年長さんの作品>



自分の心の中にいる鬼とは？

心の中に潜んでいる退治したい鬼を子どもたちには色別に伝えています。

赤鬼…欲張り、何でも欲しがる鬼

青鬼…くよくよしている弱虫鬼

黄鬼…甘えんぼ、わがまま鬼

緑鬼…体の具合を悪くする不健康な鬼

黒鬼…愚痴を言う、イヤイヤばかりしている鬼

いろいろな鬼をみんなで退治しました！！





## やまのこの生活をのぞいてみよう ～冬の室内遊びについて～

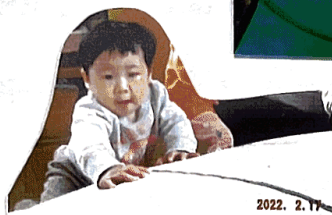
1～3号では子どもたちの散歩や外遊びの様子についてお伝えしました。今回は冬に多くなる室内の過ごし方について、どんな遊びや活動を日々楽しんでいるのか、各クラスごと子どもたちの様子をお届けします。

### 【0歳児 ふくろう組】

12月のお楽しみ会(クリスマス会)で段ボールのお家をプレゼント。中に隠れたり、窓から顔を出したりするのが楽しい子どもたちです。



マットで山を作って起伏のあるところを上ったり下ったりトンネルの中をくぐって遊ぶのも大好き。這う遊びをたくさんすることも年間通して大切にしてきました。



### 【1歳児 すずめ組】

12月のお楽しみ会で牛乳パックで作ったトンネルをプレゼント。トンネルとしてくぐって遊ぶだけでなく、一本橋もように上に乗っても大丈夫なくらい頑丈です。これを使って、電車ごっこやお家ごっこも楽しめます。



こちらもお楽しみ会でプレゼントした牛乳パックで作った積み木です。積み重ねたり並べたりするだけでなく、ごっこ遊びの道具としても活躍中です。





## 【2 歳児 きつつき組】

2 歳児さんのお楽しみ会のプレゼントはおままごとセット。  
木のまな板、包丁、おたまなどを使ってフェルトで作った  
おたまなどを使って、フェルトで作った野菜をお料理してます。



小麦粉で粘土を作って遊びました。  
絵の具で色付けをして、丸めたり、それぞれ  
形を作ったりして楽しみました。

## 【3 歳児 かっこう組】

お楽しみ会で「糸引きコマ」をプレゼント。紐を巻くのが  
ちょっと難しいけど、諦めずに何度も挑戦するうちに  
上手に回せるようになったきましたよ。  
回っているコマにそーっと輪っかに切った画用紙を  
乗せて一緒に回るのも面白いんですよ。

室内でも元気いっぱい体を動かしたい 3 歳児さん。  
マットを敷いて、お相撲ごっこです。  
大人相手でも気合いを入れて、はっけよーい  
のこった！と果敢に挑んでいきます。





#### 【4 歳児 つばめ組】

お楽しみ会で1人1本ずつハサミをプレゼント。そのハサミを使って、この冬はいろんな製作を楽しみました。

毛糸で作ったポンポンです。カラフルで子どもたちもお気に入り。リュックや上着のファスナーに付けたりして、大事にしています。

こちらは切り紙をトランスパレントという透ける紙に貼ってステンドグラスのように綺麗な飾りができました。



#### 【5 歳児 はやぶさ組】

年長になると縫い物に取り組みます。春は自分たちが掃除で使う雑巾縫いから始まり、毎年冬には「まり袋」を縫います。まり袋はやまのこで取り組んでいるリズム運動で、年長になると使える特別な道具入れとして活躍します。

布は毎年染め物をして色付けするのですが、今年はドングリの実で染めました。何日もかけて縫った、自分だけのまり袋です。袋の中には、まり・木独楽・自分たちで編んだ縄跳びが入ってます。



年長になると、描画では絵の具を使うようになります。絵の細かさによって使う筆の太さを変えたりするので、集中力が必要な活動ですが、真剣に取り組んでいます。





## ★やまのこの給食とおやつを紹介★

◆シーフードグラタン◆

◆人参ドレッシングサラダ◆

◆エリンギスープ◆◆パン◆



人参ドレッシングは、子どもたちや大人にも大人気です。  
一度は、食べてほしいと思うくらい美味しい人参ドレッシングです。



。・\*節分の日のおやつ\*・。

◆恵方巻◆

恵方巻とは…

江戸時代から明治時代にかけての大阪の花街でお祝いしたり、商売繁盛を祈ったりしたことで始まったと言われてます。花街で商人や、芸子たちが節分に芸遊びをしながら商売繁盛を祈り、食べたようです。名前も恵方巻という名前ではなく、「丸かぶり寿司」や「太巻き寿司」と呼ばれることが多かったようです。「丸かぶり寿司」も「太巻き寿司」も七福にちなんで、7つの具を入れるのが基本となったようです。

どうして一本丸かじりするのか…

それは、一本丸ごと食べることで幸福や、商売繁盛の運を一気にいただく、「縁を断ち切らない」ように切り分けず、無言で願いごとをしながら一本を丸かじりするのが習わしということを意味していることが大きいようです。

## やまのこレシピ集より

体と心にやさしい・おいしいレシピをご紹介します！

レシピ集は、保育園の給食・おやつメニューをまとめた冊子です。保育園にて購入できます。



## 文旦サラダ

材料（4人分）

文旦・・・200g  
かぶ・・・160g  
キャベツ・・・200g  
菜花・・・80g

A

酵素塩・・・小さじ1/2  
りんご酢・・・大さじ1と1/3

### 作り方

- 1 文旦は皮をむいて実を取り出し、食べやすい大きさにする。  
\*あまり小さくするとバラバラになるので大きくゴロっと入れよう！\*
- 2 かぶはコロコロ、菜花は2cm位に切る。キャベツは食べやすい大きさに切り、それぞれ蒸し煮にする。
- 3 1と2、Aを合わせて和える。

\*八朔や甘夏、使う柑橘類によって、甘みや酸味、食感の違いを楽しめます\*

## やまのこ掲示板

### やまのこ保育園 卒業式

令和4年3月26日(土) やまのこ保育園にて

今年度13名の子どもたちが卒園します。

やまのこ保育園では、卒園式を最後の保育日として園全体で卒園児を送りだします。

後日、山形村ケーブルテレビでも放送されますのでぜひご覧ください。

### 園児随時募集中

保育時間 7:00～19:00 休園日 日・祝祭日、お盆、年末年始

対象年齢 産休明けから就学前まで

※園内見学等随時受付中...詳細はやまのこ保育園までお問い合わせ下さい。

### ～編集後記～

今年度も『やまのこ通信』をご覧頂きありがとうございました。

昨年度に引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から様々な行事が中止となりました。

この状況に屈することなく、職員の方々の創意工夫によりやまのこ保育園らしい『今を楽しむ』ことができた子どもたち。その様子をお伝えできたかなと思います。

来年度の『やまのこ通信』もぜひ楽しみにして下さい。

お問い合わせ:やまのこ保育園 TEL:0263-98-5522 〒390-1301 東筑摩郡山形村 7128-1